

はじめに

本市は、平成16年3月に多くの市民の協力を得ながら、市政全般にわたる環境まちづくり施策を総合的かつ計画的に推進するため、「日進市環境基本計画」を策定し、環境に関する様々な取り組みを市民・事業者の皆様とともに推進してきました。

計画策定から5年余が経過する中、このわずか数年の間においても地球温暖化による異常気象などの直接的な市民生活への影響のほか、食糧生産、生物種の減少など地球規模での深刻な影響が懸念されるようになりました。

また、地球の命をつないでいこうとする生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の開催が愛知・名古屋で決まるなど市民の環境問題への関心がより一層、高まりを見せています。

一方、世界的な厳しい経済情勢の中、市民・事業者との適切な役割分担により、的確で効率的な事業展開が求められております。

こうした中、平成20年度は計画で位置づけている短期目標年の5年目にあたることから、次期5年後に向けての新たな目標を定めるとともに、近年の環境課題に対応するため、計画の見直しを行いました。

今回、従前の計画については基本的に継承するものとして、数値目標の見直しを行うとともに、より地域に密着した計画となっていくよう、策定委員として公募市民のほか、地元行政区からの推薦委員の方々にも参加していただき、各小学校区単位での地域別行動計画を新たに盛り込みました。

環境問題の解決のためには、全市をあげて取り組んでいくことが重要です。本市の環境基本計画のキャッチフレーズである『2024年のこどもたちへ』とは、豊かな自然を未来の世代に引き継ごうというメッセージです。そのためにも、今後の計画の推進にあたり、市民・事業者の皆様の積極的な参加とご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、この計画の見直しにあたり、多大なご尽力を賜りました各委員の皆様にご深くお礼を申し上げます。

平成21年(2009年)3月

日進市長 萩野 幸三